

取組点検指標を用いた取組確認結果（東三河地域）

1 背景

- 水循環再生地域行動計画に定めた取組を着実に推進するため、各地域協議会に設置した行動計画フォローアップチームが中心となり、行動計画の進捗状況を点検・把握するために「取組点検指標」を平成20年度に取りまとめた。
- 「取組点検指標」は「地域共通の取組」（下水道整備や雨水貯留・浸透施設の設置補助などの地域で広く実施されている基盤的な取組）と「流域別の取組」（地域住民による水源地と上下流交流、湿地の保全など地域に根ざした取組）が設定されている。
- 「地域共通の取組」は水循環の4つの機能である「きれいな水」、「豊かな水」、「多様な生態系」、「ふれあう水辺」の項目で、「流域別の取組」は水循環再生に向けた取組テーマである「森づくり」、「郷づくり」、「まちづくり」、「川、里海づくり」の項目で設定されており、平成21年度から取組状況の確認を行っています。

2 平成25年度取組実績

- 東三河地域水循環再生地域協議会構成員32団体が実施した63の取組（地域共通の取組19 流域別の取組44）について実績を把握した。（集計結果は別表参照）
- 地域共通の取組について、「きれいな水」の代表的な取り組みである、生活排水処理施設の整備（下水道整備、合併処理浄化槽の普及）が進んだことにより、汚水処理人口普及率が年々上昇している。また、下水道施設の高度処理の導入も着実に進んでいる。
- 流域別の取組について、三河湾浄化フェア、朝倉川の清掃活動等のイベントや清掃活動等が継続的に実施されている。また、分収育林事業、浚渫窪地の整備等の事業も継続的に実施されている。
- 以上のことから、イベント等の参加数は増減があるものの、下水道整備等のハード整備は着実に実施されており、水循環に関する取組は着実に推進されている。

項目		取組数	代表的な取組					
地域共通の取組	きれいな水	10	○生活排水処理施設の整備 H21 H25					
	豊かな水	3	汚水処理人口普及率 (%)	82.8	→	86.5		
	多様な生態系	4	下水道普及率 (%)	65.2	→	67.7		
	ふれあう水辺	2	高度処理実施率 (%)	36.2	→	45.3		
流域別の取組	豊川・天竜川等流域	21	合併処理浄化槽の基数割合 (%)	31.0	→	37.3		
	三河湾沿岸 (豊川・蒲郡等)	9	取組	H21	H22	H23	H24	H25
			水源域の森林整備 間伐面積 (ha)	2,729.2	3,246.0	3,246.1	2,520.9	2,607.9
	三河湾・外海沿岸 域 (渥美半島等)	14	豊川流域における上下交流 実施回数 (回)	5	5	4	9	8
参加人数 (人)			約156	356	731	467	966	
			梅田川クリーン作戦 参加人数 (人)	約1,600	約1,600	約1,500	約1,500	約1,500

東三河地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組	指標とする項目					指標とする項目を報告する機関	指標の説明
	取組内容	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
きれいな水	生活排水処理施設の整備 汚水処理全体 ・下水道や農業集落排水処理施設等を整備するとともに、合併処理浄化槽の普及を図るなどにより生活排水対策を推進する。	汚水処理人口普及率(%)	汚水処理人口普及率(%)	汚水処理人口普及率(%)	汚水処理人口普及率(%)	汚水処理人口普及率(%)	県下水道課	汚水処理人口普及率=汚水処理人口/行政人口×100
	82.8%	83.5%	84.1%	85.6%	86.5%			
	下水道の整備 ・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備及び適正な維持管理を推進する。	下水道普及率(%)	下水道普及率(%)	下水道普及率(%)	下水道普及率(%)	下水道普及率(%)	県下水道課	下水道普及率=下水道処理人口/行政人口×100
	65.2%	65.8%	66.2%	67.2%	67.7%			
	高度処理施設の導入(下水道整備の内) ・公共用水域の水質保全のため下水道施設の高度処理化を推進する。	高度処理人口普及率(%)	高度処理人口普及率(%)	高度処理人口普及率(%)	高度処理人口普及率(%)	高度処理人口普及率(%)	県下水道課	高度処理実施率=高度処理人口/行政人口×100
	36.2%	36.7%	36.8%	44.9%	45.3%			
	農業・漁業集落排水施設の整備 ・農村生活環境の改善並びに公共用水域等の水質保全のため、農業集落排水施設の整備及び適正な維持管理を推進する。	農業集落排水処理人口普及率(%)	農業集落排水処理人口普及率(%)	農業集落排水処理人口普及率(%)	農業集落排水処理人口普及率(%)	農業集落排水処理人口普及率(%)	県農地整備課	農業集落排水処理人口普及率=農業集落排水処理人口/行政人口×100
	5.7%	5.6%	5.6%	5.6%	6.0%			
	合併処理浄化槽の設置 ・既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	県水地盤環境課	・合併処理浄化槽処理人口普及率=合併処理浄化槽設置済人口/行政人口×100 ・合併処理浄化槽の基数割合=合併処理浄化槽基数/全浄化槽基数×100
		11.7%	11.8%	12.1%	12.7%	12.6%		
		合併処理浄化槽の基数割合(%)	合併処理浄化槽の基数割合(%)	合併処理浄化槽の基数割合(%)	合併処理浄化槽の基数割合(%)	合併処理浄化槽の基数割合(%)		
		31.0%	33.6%	35.0%	36.0%	37.3%		
	コミュニティプラントの整備 ・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のためコミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。	コミュニティプラント処理人口普及率(%)	コミュニティプラント処理人口普及率(%)	コミュニティプラント処理人口普及率(%)	コミュニティプラント処理人口普及率(%)	コミュニティプラント処理人口普及率(%)	資源循環推進課	コミュニティプラント処理人口普及率=コミュニティプラント処理人口/行政人口×100
	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%			
	干潟・浅場の保全・再生 ・多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	各構成員	干潟・浅場を造成した面積
	1ha	-	-	-	1.5ha			
	河川等公共用水域水質監視 ・公共用水域の水質常時監視を実施する。	河川(BOD)の環境基準達成率(%)	河川(BOD)の環境基準達成率(%)	河川(BOD)の環境基準達成率(%)	河川(BOD)の環境基準達成率(%)	河川(BOD)の環境基準達成率(%)	県水地盤環境課	・河川BOD(東三河地域のみ)の環境基準達成率 ・海域COD(渥美湾のみ)の環境基準達成率
100%		100%	100%	100%	100%			
海域(COD)の環境基準達成率(%)		海域(COD)の環境基準達成率(%)	海域(COD)の環境基準達成率(%)	海域(COD)の環境基準達成率(%)	海域(COD)の環境基準達成率(%)			
	50%	50%	50%	50%	50%			
水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	県水地盤環境課	水生生物調査の実施箇所数、のべ参加人数	
	27箇所	19箇所	34箇所	33箇所	31箇所			
	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
	598人	491人	708人	616人	598人			
河川・海岸の清掃 ・河川・海岸の清掃を行う。	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	各構成員	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、のべ参加人数	
	70回	67回	68回	183回	172回			
	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数			
	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所			
	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)			
	27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人			

めざす姿	指標とする取組	指標とする項目					指標とする項目を報告する機関	指標の説明
	取組内容	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
豊かな水	森林の整備	間伐面積(ha)	間伐面積(ha)	間伐面積(ha)	間伐面積(ha)	間伐面積(ha)	県森林保全課	間伐を実施した面積
	・水源かん養機能などの多面的機能を高度に発揮する森林の整備・保全等を推進する。	2,729.2ha	3,246.0ha	3,246.1ha	2,520.9ha	2,607.9ha		
	雨水貯留・浸透施設の設置(浄化槽の転用を含む)	雨水貯留施設の設置数	雨水貯留施設の設置数	雨水貯留施設の設置数	雨水貯留施設の設置数	雨水貯留施設の設置数	各構成員	・構成員が施工した公共施設等における雨水貯留施設の設置数 ・地域住民が行う雨水貯留浸透施設(浄化槽転用貯留槽、雨水貯留浸透施設、雨水浸透ます、雨水浸透管・側溝、透水性舗装など)の設置に補助した件数
	・かん養機能向上のための雨水貯留浸透施設の設置を推進する。	20基	9基	10基	51基	41基		
	雨水貯留浸透施設設置補助件数	雨水貯留浸透施設設置補助件数	雨水貯留浸透施設設置補助件数	雨水貯留浸透施設設置補助件数	雨水貯留浸透施設設置補助件数	雨水貯留浸透施設設置補助件数		
透水性舗装の推進	整備面積(m ²)	整備面積(m ²)	整備面積(m ²)	整備面積(m ²)	整備面積(m ²)	各構成員	構成員が施工した透水性舗装の面積	
・歩道等における透水性舗装を推進する。	11,619m ²	4,508m ²	1,415m ²	5,589m ²	4,943m ²			
多様な生態系	多自然川づくり	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	県河川課	県内全域での実績
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	3km	1km	1km	5km		
	干潟・浅場の保全・再生(再掲「きれいな水」)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	干潟・浅場造成面積(ha)	各構成員	干潟・浅場を造成した面積
	・多様な生態系の維持や水質浄化、景観の維持などの多面的な機能を持つ干潟・浅場の保全・再生を推進する。	1ha	-	-	-	1.5ha		
	水生生物調査(再掲「きれいな水」)	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	県水地盤環境課	水生生物調査の実施箇所数、のべ参加人数
	・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	27箇所	19箇所	34箇所	33箇所	31箇所		
	のべ参加人数(人)	598人	491人	708人	616人	598人		
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	各構成員	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、のべ参加人数
	・河川・海岸の清掃を行う。	70回	67回	68回	183回	172回		
	実施箇所数	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所		
のべ参加人数(人)	27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人			
実施箇所数	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所			
ふれあう水辺	多自然川づくり(再掲 多様な生態系)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	整備延長(km)	県河川課	県内全域での実績
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	3km	1km	1km	5km		
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	各構成員	構成員が主催する河川又は海岸の清掃活動の実施回数、実施箇所数、のべ参加人数
	・河川・海岸の清掃を行う。	70回	67回	68回	183回	172回		
	実施箇所数	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所		
	のべ参加人数(人)	27,962人	20,960人	20,961人	30,053人	29,294人		
実施箇所数	120箇所	102箇所	103箇所	113箇所	138箇所			

東三河地域 流域別の取組点検指標及び取組実績

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目						
				平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
豊川・天竜川等流域 【課題】 ○豊川放水路では赤潮の発生による水質の悪化が見られる。 ○手連川下流域においては平年時に水濁り状態となり、河川環境への影響が見られることがある。 ○水源域である森林は森林の手入れ不足を防ぐための取組が重要となっている。 【目標】 ☆森づくりによる美しい自然と農業で豊かな生活環境との調和 <上流部> ○自然や良好な景観・清流の保全 <中下流> ○動植物の生息・生育環境の保全と環境学習、人とのふれあいや安らぎの空間としての利用	森づくり	水源地域の森林整備 ・(財)豊川水源基金の水源林対策事業に対し負担金を支出し、県と流域市町村が一体となって水源地域の森林整備及び作業路新設への助成を行う。	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村、県土地資源課 (※報告機関：県土地資源課)	間伐面積 (ha)	520.4ha	402.6ha	394.7ha	493.3ha	399.6ha	410.6ha
		豊川流域の森林整備 ・間伐や下草刈りなどの森林整備を行う。	NPO穂の国森づくりの会	整備面積 (ha)	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha
		里山づくり ・里山の下草刈りを行う。 ・里山を活用した観察会や交流会を行う。	朝倉川青水フォーラム	整備面積 (ha)	0.3ha	-	3ha	-	-	-
				実施回数 (回)	10回	12回	12回	12回	12回	19回
				のべ参加人数 (人)	249人	100人	150人	150人	350人	570人
				整備面積 (ha)	16.7ha (蒲郡市のみ)	32.9ha	16.1ha	32.9ha	16.7ha	32.9ha
		分収育林事業 ・水源林の保全・かん養に「分収育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通じて相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。	蒲郡市、田原市	事業費 (円)	920,000円	920,000円	856,738円	920,000円	920,000円	920,000円
		間伐材の利用促進 ・間伐材の利用を通じて水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えるとともに、上下流域の交流を図る。	蒲郡市	実施回数 (回)	2回	2回	1回	1回	2回	1回
		間伐材の利用促進 ・豊根村木サイクルセンターが間伐材(原木)買取時に1本あたり50円上乗せする。	豊根村	本数	11,864本	6,980本	7,976本	5,405本	4,345本	795
		小学校訪問授業・野外体験授業 ・小学校への訪問事業や野外体験事業を実施する。	NPO穂の国森づくりの会	実施回数 (回)	7回	7回	3回	8回	11回	9回
		豊川流域における上下流交流 ・下流域である蒲郡市民と上流域の新城市民(鳳来地区)、設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。 ・下流域の田原市民と上流域の設楽町民との相互理解を深めるため、訪問等による交流事業を行う。	蒲郡市、田原市	実施回数 (回)	2回 (蒲郡市のみ)	5回	5回	4回	9回	8回
		豊川流域における上下流交流 ・交流拠点施設ふれあいの館(グリーンメッセージ・設楽町(旧津具村)内)宿泊者数。	田原市	宿泊者数 (人)	-	1,798人 (うち市民は459人)	1,445人 (田原市民374人)	1,342人 (市民は591人)	2,002人 (市民は1,295人)	1,621人 (市民は884人)
	郷づくり	豊橋市バイオマスタウン構想の策定・推進 ・ITとバイオマスを活用した持続的で新しい農業経営の展開による農業従事者の確保と地域経済の活性化を図ることを目的としたバイオマスタウン構想を策定し、推進する。	豊橋市	豊橋市バイオマスタウン推進事業 ホームページの作成、運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業 ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業 ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業 ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業 ホームページ運用	・畜産堆肥の成分分析 (養豚農家6件) ・ホームページによる情報発信	
				湿原の保全 ・巡視・下草刈りなど湿地・湿原の保全整備を行う。	新城設楽振興事務所、東三河総局	補修・除草回数 (回)	1回	1回	1回	1回
		見回り回数 (回)	54回	54回	54回	54回	54回	54回		
		合流式下水道の改善 ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊橋市	2箇所	2箇所	4箇所	-			
	まちづくり	三河湾浄化フェアの開催 ・水質浄化啓発事業の一環として、三河湾浄化フェアを開催し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊橋市	のべ参加人数 (人)	アクアフェスタ2008: 2,800人 530のまち環境フェスタ: 5,000人	アクアフェスタ2009: 3,000人 530のまち環境フェスタ: 10,000人	アクアフェスタ2010: 2,500人 530のまち環境フェスタ: 10,000人	530のまち環境フェスタ: 5,000人	530のまち環境フェスタ: 5,000人	530のまち環境フェスタ: 6,500人

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目						
				平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
豊川・天竜川等流域	まちづくり	豊川流域における体験学習 ・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。	豊川市	実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回
				実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所
				のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人
				実施回数(回)	3,400回	3,300回	3,280回	2,300回	3,100回	2,850回
				ごみの量(kg)	5,000kg	9,000kg	3,000kg	3,800kg	3,500kg	3,110kg
				実施回数(回)	69回	3回	4回	8回	8回	8回
	川・里海づくり	朝倉川の清掃活動 ・河川の清掃を行う。	朝倉川育水フォーラム	のべ参加人数(人)	3,400人	3,300人	3,280人	2,300人	3,100人	2,850人
				実施回数(回)	69回	3回	4回	8回	8回	8回
				実施箇所数	62箇所	36箇所	44箇所	39箇所	37箇所	45箇所
				のべ参加人数(人)	8,696人	4,826人	8,062人	4,904人	4,905人	2,766人
				実施回数(回)	2回	2回	2回	2回	2回	1回
				実施箇所数	21箇所	23箇所	20箇所	21箇所	21箇所	10箇所
	川と海のクリーン大作戦	・河川の清掃を行う。	豊川市、新城市、豊橋河川事務所 (報告機関:市町村)	のべ参加人数(人)	3,842人	3,958人	4,215人	3,869人	4,153人	2,199人
				実施回数(回)	19箇所	20箇所	15箇所	26箇所	27箇所	24箇所
				のべ参加人数(人)	413人	454人	441人	607人	535人	512人
				観察会実施回数(回)	4回	2回	3回	2回	3回	1回
				のべ参加人数(人)	40人	30人	50人	50人	40人	10人
				実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回
	しんしろクリーンフェスタ	・河川の清掃を行う。	新城市	実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所
				のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人
				実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回
				実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所
				のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人
				実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回
	水生生物調査	・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	流域市町、豊橋河川事務所、 県水地盤環境課 (※報告機関:県水地盤環境課)	実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回
				実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所
のべ参加人数(人)				64人	322人	322人	226人	95人	78人	
実施回数(回)				2回	4回	4回	5回	5回	4回	
実施箇所数				3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
のべ参加人数(人)				64人	322人	322人	226人	95人	78人	
ホテルの飼育・観察	・豊橋の環境改善の象徴として、市街地を流れ多くの市民に親しまれている朝倉川に、環境の指標生物であり人々の郷愁をさそうホテルがかつてのように自生する状態を実現することを目指し、市民・企業・行政の三者のパートナーシップにより河川の再生と地域環境改善を図るための具体的活動を行う。	朝倉川育水フォーラム	観察会実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
			のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人	
			実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
豊川流域における体験学習(再掲)	・夏休み期間中に小学校高学年を対象に参加者を募集し、市内を流れる豊川について体験を通じて学習する。 ・申し込みのあった小中学校等に出向き出前講座を実施する。	豊川市	実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
			のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人	
			実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
			のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人	
川に関する出前講座	小学校や中学校で、川の役割(治水・利水・環境)と身近な川について紹介する出前講座を実施する。	豊川市	実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
			のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人	
			実施回数(回)	2回	4回	4回	5回	5回	4回	
			実施箇所数	3箇所	-	-	5箇所	5箇所	4箇所	
			のべ参加人数(人)	64人	322人	322人	226人	95人	78人	
				平成24年度から追加						
				5回		5回		2回		
				3箇所		5箇所		2箇所		
				のべ参加人数(人)		のべ参加人数(人)		のべ参加人数(人)		
				64人		95人		209人		

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目					
				平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
三河湾沿岸域 (豊川・蒲郡等)	森づくり	分収育林事業(再掲) ・水源林の保全・かん養に「分収育林」という形でお手伝いする。 ・上・下流域の交流を通じて相互の理解を深め、水の大切さの理解を深める。	蒲郡市、田原市	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)
		16.7ha (蒲郡市のみ)	32.9ha	16.1ha	32.9ha	16.7ha	32.9ha		
		間伐材の利用促進(再掲) ・間伐材の利用を通して水の大切さ、水源林保全の大切さを訴えけるとともに、上下流域の交流を図る。	蒲郡市	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)
		920,000円	920,000円	856,738円	920,000円	920,000円	920,000円		
		小学校訪問授業・野外体験授業 ・小学校への訪問事業や野外体験事業を実施する。	NPO 穂の国森づくりの会	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
		7回	4回	3回	1回	1回	4回		
	郷づくり	豊川流域における上下流交流(再掲) ・下流域である蒲郡市民と上流域の新城市民(鳳来地区)、設楽町民が相互に訪問して、相互の環境・文化等を理解するための交流を行う。 ・下流域の田原市民と上流域の設楽町民との相互理解を深めるため、訪問等による交流事業を行う。	蒲郡市、田原市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
		2回(蒲郡市のみ)	5回	5回	4回	9回	8回		
		人数(人)	人数(人)	人数(人)	人数(人)	人数(人)	人数(人)		
		245人(蒲郡市のみ)	約156人	356人	731人	467人	966人		
		豊川流域における上下流交流(再掲) ・交流拠点施設ふれあいの館(グリーンメッセージ・設楽町(旧津具村)内)宿泊者数。	田原市	宿泊者数(人)	宿泊者数(人)	宿泊者数(人)	宿泊者数(人)	宿泊者数(人)	
		-	1,798人 (うち市民は459人)	1,445人 (田原市民374人)	1,342人 (市民は591人)	2,002人 (市民は1,295人)	1,621人 (市民は884人)		
【課題】	○沿岸域では、干潟・浅場の造成、浚渫地の修復などが実施されてきたが、引き続き赤潮や貧酸素水塊の発生が見られることから、さらに海域環境の改善対策が必要となっている。								
【目標】	☆自然と風景と文化が調和したふれあい空間としての水辺 ☆魚などの生き物が豊かな								
まちづくり	蒲郡市井戸掘り事業助成金 ・井戸水の効率的利用の促進のため、公益的目的の井戸掘りに助成する。	蒲郡市	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
-	-	-	-	-	-	1件			
川・里海づくり	港湾環境整備事業 ・緑地の整備を行い、憩いの場の創出を図る。	三河港務所	整備率(%)	整備率(%)	整備率(%)	整備率(%)	整備率(%)	整備率(%)	
0.5%	0.1%	-	-	-	-				
川・里海づくり	浚渫地の修復 ・三河湾に点在する浚渫地等を埋め戻して修復を図り、貧酸素水塊の発生を抑える。 ・埋め戻しには、三河港内で発生する浚渫土砂を活用する。 ・砂質系浚渫土による覆砂を行う。	三河港務所	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	整備面積 (ha)	
1.7ha	5.3ha	5.4ha	5.3ha	3.5ha	2.9ha				
川・里海づくり	水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	流域市町、県水地盤環境課 (報告機関: 県水地盤環境課)	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	実施箇所数	
8箇所	6箇所	4箇所	7箇所	5箇所	6箇所				
のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)				
118人	105人	16人	67人	72人	77人				
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	森づくり	小学校訪問授業・野外体験授業 ・小学校への訪問事業や野外体験事業を実施する。	NPO 穂の国森づくりの会	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
14回	-	-	-	1回	0回				
【課題】	郷づくり	豊橋市バイオマスタウン構想の策定・推進(再掲) ・ITとバイオマスを活用した持続的で新しい農業経営の展開による農業従事者の確保と地域経済の活性化を図ることを目的としたバイオマスタウン構想を策定し、推進する。	豊橋市	豊橋市バイオマスタウン推進事業ホームページの作成、運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業ホームページ運用	豊橋市バイオマスタウン推進事業ホームページ運用	・畜産堆肥の成分分析(美豚農家6件) ・ホームページによる情報発信
		田原市バイオマスタウン構想の策定・推進 ・家畜排せつ物の適正処理及び有効利用の推進を通じて、河川の水質汚染防止、土壌の地力回復、悪臭防止等、地域の生活環境を保全するとともに、バイオマスエネルギーとしての利用を図り、積極的なCO2抑制に資する。	田原市	堆肥化施設等の補助件数	堆肥化施設等の補助件数	堆肥化施設等の補助件数	堆肥化施設等の補助件数	堆肥化施設等の補助件数	堆肥化施設等の補助件数
	汐川水質改善行動計画の実施 ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)
	91.7%	100%	100%	100%	100%	100%			

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名 (構成員名)	指標とする項目					
				平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	まちづくり	合流式下水道の改善 ・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。	豊橋市	-	-	-	-	-	-
		汐川水質改善行動計画の実施(再掲) ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	4件	-	1件	4件	5件	-
		梅田川ふれあいクリーン作戦 ・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向け、「梅田川ふれあいクリーン作戦」を実施する。	豊橋市	1,600人	1,600人	1,600人	1,500人	1,500人	1,500人
		三河湾浄化フェアの開催(再掲) ・水質浄化啓発事業の一環として、三河湾浄化フェアを開催し、水環境改善へ向けた意識を啓発する。	豊橋市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
				アクアフェスタ2008:2,800人 530のまち環境フェスタ:5,000人	アクアフェスタ2009:3,000人 530のまち環境フェスタ:10,000人	アクアフェスタ2010:2,500人 530のまち環境フェスタ:10,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:6,500人
				530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:10,000人	530のまち環境フェスタ:10,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:5,000人	530のまち環境フェスタ:6,500人
三河湾・外海沿岸域 (渥美半島等)	川・里海づくり	海岸環境整備事業 ・砂浜の保全・再生を図るため離岸堤、突堤の整備や養浜を行う。	東三河農林水産事務所	離岸堤基数(基)	離岸堤基数(基)	離岸堤基数(基)	離岸堤基数(基)	離岸堤基数(基)	離岸堤基数(基)
				3基	整備済み離岸堤 3基	-	-	-	-
				突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)	突堤基数(基)
				1基	整備済み突堤 1基	-	-	-	-
		汐川水質改善行動計画の実施(再掲) ・「たはらエコ・ガーデンシティ推進計画」で課題としてあげられている「汐川、三河湾の水質汚濁」を改善するため、平成18年3月に策定した行動計画に基づき効果的な対策を講ずる。	田原市	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)	環境基準達成月数率(%)
				91.7%	100%	100%	100%	100%	100%
		梅田川ふれあいクリーン作戦(再掲) ・水質浄化啓発事業の一環として、地域、民間企業及び市の協働により、梅田川の水質改善に向け、「梅田川ふれあいクリーン作戦」を実施する。	豊橋市	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
				1,600人	1,600人	1,600人	1,500人	1,500人	1,500人
		サーフィン世界大会交流会 ・サーフィンの世界大会を開催することにより、世界の人々が交流を深めるとともに、サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさ」や「環境保全の重要性」を再確認する。	田原市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)
				42回	-	-	-	1回	1回
				実施箇所	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)
				22箇所	-	-	-	15,378人	26,878人
海浜の清掃活動等 ・サーファー、釣り人、アカウミガメ等が共存する「自然の豊かさ」や「環境保全の重要性」を再確認するとともにビーチクリーン活動、子ガメの放流会を実施する。	田原市	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)	実施回数(回)		
		42回	-	-	-	48回	46回		
		実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所		
		22箇所	-	-	-	15箇所	15箇所		
水生生物調査 ・水生生物を指標とした水質調査の実施と調査への支援。	流域市町、県水地盤環境課 (報告機関:県水地盤環境課)	実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所	実施箇所		
		2箇所	1箇所	1箇所	8箇所	1箇所	1箇所		
		のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)	のべ参加人数(人)		
		62人	39人	34人	101人	9人	9人		